

2024年1月31日

風力発電事業向け協調融資について ～「能代港風力発電株式会社」へ秋田銀行と日本政策金融公庫が協調支援～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、株式会社日本政策金融公庫秋田支店中小企業事業とともに、能代港風力発電株式会社（代表取締役 中田 昶）が秋田県能代市で実施する陸上風力発電事業に対して、協調融資を行いましたのでお知らせいたします。

本事業は、県内資本100%による風力発電事業であり、当行では事業計画策定や建設期間中の資金支援など事業準備段階から関与し、2024年1月1日より発電を開始しております。

当行は、今後も県内の金融機関と相互連携し地域経済の活性化促進に努めるとともに、地域社会や環境との共生、経済ならびに企業との安定的な成長共有の観点から、再生可能エネルギー事業をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

記

【プロジェクト概要】

事業会社	能代港風力発電株式会社
株主	中田建設株式会社、株式会社能代資源
事業地	秋田県能代市字大森山
事業内容	地域共存型および環境負荷の少ないエネルギー導入を促進し、地球温暖化の防止や地域活性化に貢献することを目的に、中田建設株式会社と株式会社能代資源の共同出資により設立。最大出力1,990kWの風力発電設備を設置し、2024年1月1日から稼働を開始しております。
総事業費	約10億円
当行融資額	5億円
融資日	2024年1月31日

(以上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。